

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 1 安全で安心して暮らせるまちに
重 点 的 取 組 1 犯罪や交通事故などが少ないまちをつくる

担当課名		総務部 総務課	
予算科目	予 算	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	01	一般管理費

事業名	総務一般事業	事業開始年度	平成 25 年度
		根拠法令 条例 個別計画 等	—

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民	吉和地域に騒音測定器の設置し、市北部における米軍の低空飛行による騒音について、客観的なデータを収集し、岩国基地機能強化に対する監視体制を強める。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	—	岩国基地の騒音実態を測定器により数値的に把握をする。

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

○事業内容等

1 設置経緯と目的
国が設置した騒音測定器が大野地域の八坂公園と宮島地域の厳島神社西側に1箇所ずつあるが、市域の山側には設置されていなかった。吉和地域での目撃情報も多く、平成25年5月23日（木）吉和市民センター屋上に設置した。

2 機種の機能・性能（仕様）、メーカー
普通騒音計 リオン(株)製 NL-42EX
（波形収録プログラム、環境計測データ管理ソフトウェア、屋外用スクリーン、三脚等）

3 購入費用、ランニングコスト
購入額 652,890円、ランニングコスト 245,700円（騒音解析調査業務）

4 測定項目、記録方法
70dB以上の騒音について、自動的に録音。騒音レベル（最大値）と発生時間を記録

5 市民への提供方法、ホームページへの掲載項目・更新の頻度
市HPでの公表。測定日、測定時間、音の大きさ、1日の発生回数。週に1回

○測定結果等

	平成25年							平成26年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測定された日数（日）	17	8	10	6	9	10	4	14	8	16
発生回数の総数(回)	80	24	20	12	17	22	8	24	10	28
最大値の数値(dB)	99.5	83.6	78.0	80.0	81.1	81.4	79.9	82.7	77.7	81.1

○米軍機の低空飛行訓練の中止要請

・要請日 平成25年7月12日

・要請先 外務大臣、防衛大臣、アメリカ合衆国駐日本国特命全権大使及び米海兵隊岩国航空基地司令官

コスト情報（円）

項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A		898,590		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
市（市税など）			898,590		
人件費(按分) B		人	0.20 人 1,697,200		
総事業費(A+B)			2,595,790		
単位換算	① 人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人		
	市民1人当たり		22		
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考
活動成果	米軍機の騒音データの収集						
	岩国基地への監視体制の強化						